

(5) 金属製品製造業（使用量第5位）

ア 使用量別

平成19年度の化管法及び条例（化管法の届出対象とならなくなった事業所を除く。）の届出事業所は50事業所で、使用量別の事業所数は図10-1のとおりでした。使用量上位5事業所で、当該業種の使用量全体の90%、上位11事業所で94%を占めていました。

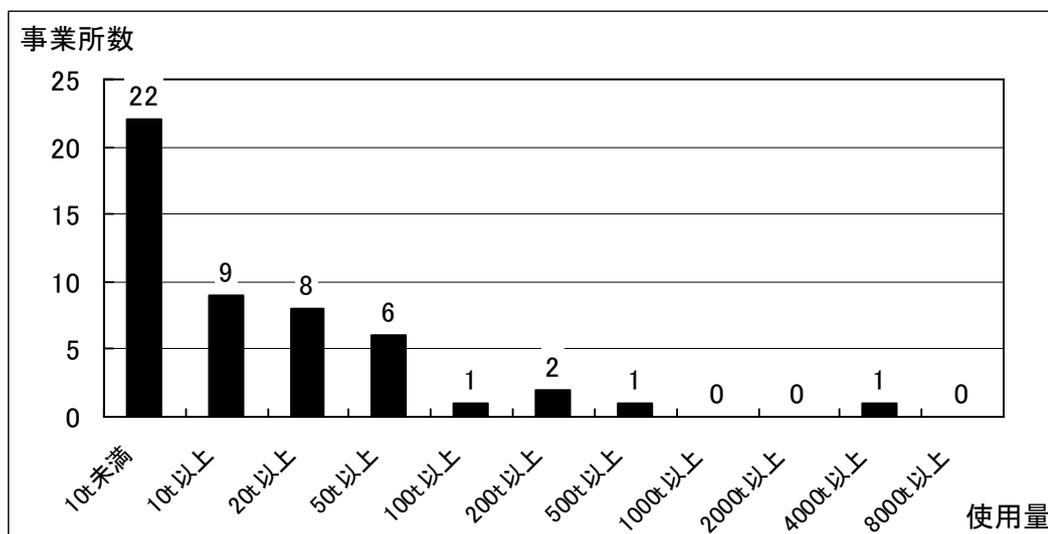


図10-1 使用量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

電気機械器具製造業は、化管法に基づく届出使用量では全体の2.8%を占め、条例報告に基づく管理目標（使用量削減目標）では全体の2.5%を占めていました（図10-2、3）。

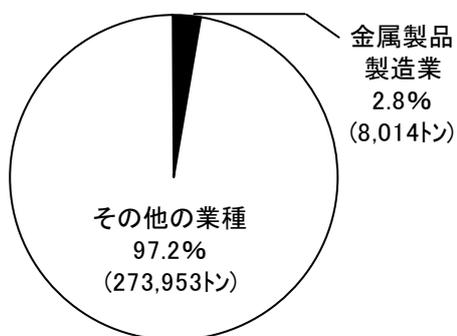


図10-2 使用量

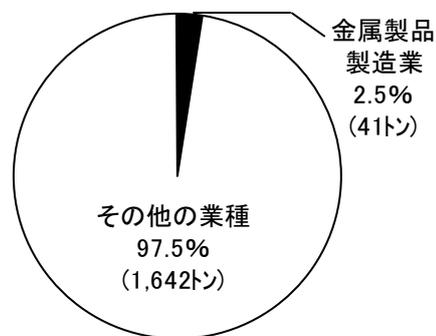


図10-3 使用量削減目標

ウ 当該業種の管理目標（使用量削減目標）の達成状況及び設定状況

平成18年度の管理目標（使用量削減目標）54トンに対し、使用量が1,924トン増加し、目標を達成しませんでした。

平成19年度の管理目標（使用量削減目標）は41トンで、平成18年度使用量8,014トンの0.5%に当たります。

工 物質別の状況

(ア) 使用量の状況

平成18年度の物質別の使用量は、図10-4のとおりでした。使用量上位2物質で、当該業種の使用量全体の75%を占めていました。

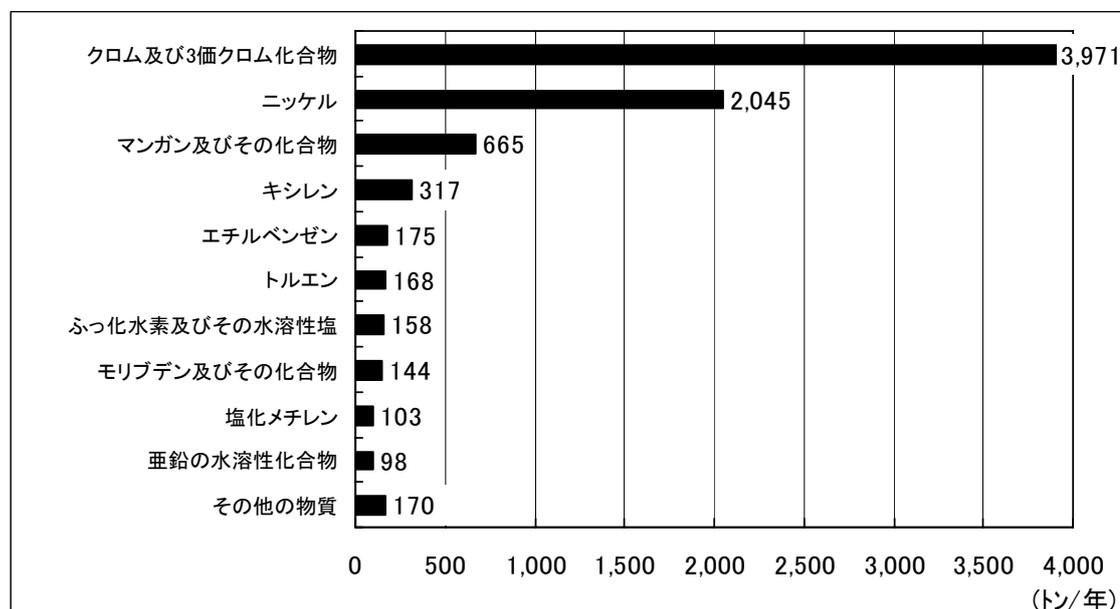


図10-4 物質別使用量

(イ) 管理目標（使用量削減目標）の達成状況

平成18年度の物質別の管理目標（使用量削減目標）の達成状況は、表10-1のとおりでした。使用量削減目標が大きいエチレングリコールモノメチルエーテルアセテート、トリクロロエチレンは目標を達成しませんでした。トルエン、キシレン及び塩化メチレンでは目標を達成しました。

表10-1 平成18年度物質別管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

物質名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート	21トン/年	3トン/年	未達成
② トルエン	9トン/年	39トン/年	達成
③ キシレン	6トン/年	7トン/年	達成
④ 塩化メチレン	5トン/年	9トン/年	達成
⑤ トリクロロエチレン	4トン/年	-1トン/年	未達成

㊦) 管理目標（使用量削減目標）の設定状況

平成19年度の物質別の管理目標（使用量削減目標）の設定状況は、図10-5のとおりです。削減目標の最も大きい亜鉛の水溶性化合物で、当該業種の削減目標全体の44%を占めています。

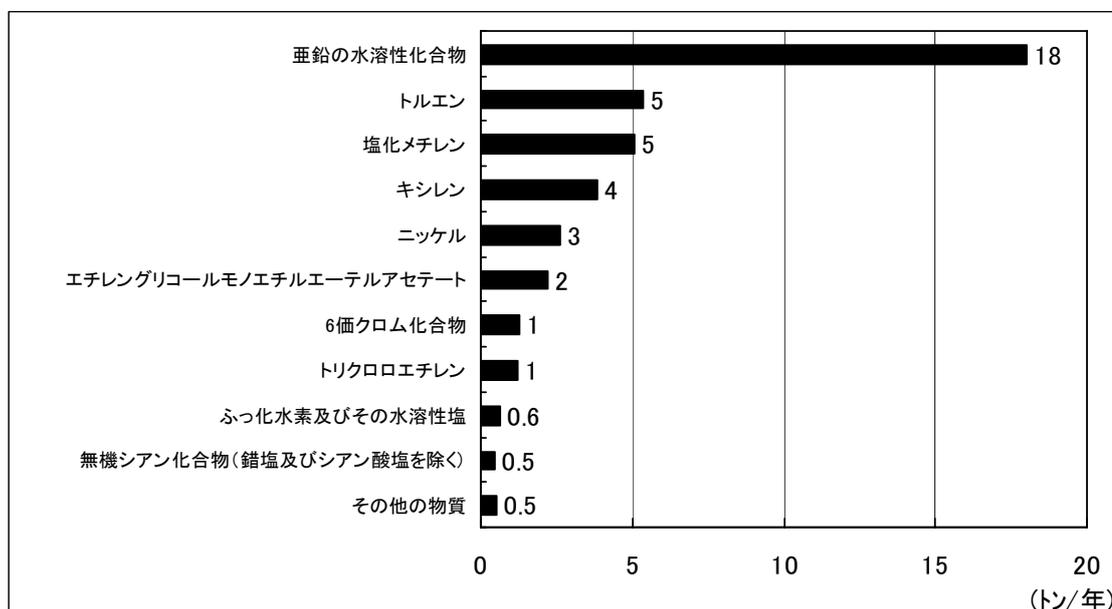


図10-5 物質別管理目標（使用量削減目標）

オ 用途別の状況

㊦) 使用量の状況

平成18年度の用途別の使用量は、図10-6のとおりでした。「溶剤、塗料など」及び「はんだ、合金、ガラスなど」で、当該業種の使用量全体の18%を占めています。その他で原料の使用量を大幅に削減する目標に掲げている事業所もあります。

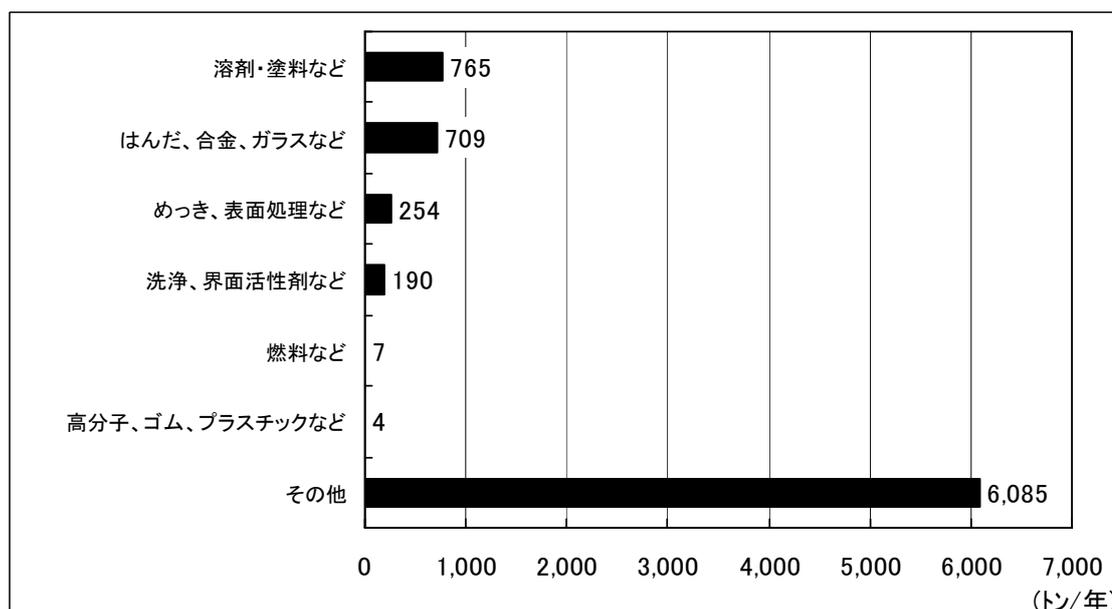


図10-6 用途別使用量

(イ) 管理目標（使用量削減目標）の達成状況

平成18年度の用途別の管理目標（使用量削減目標）の達成状況は、表10-2のとおりでした。使用量削減目標が最も大きい「溶剤、塗料など」で使用量が大幅に増加し、目標を達成しませんでした。しかし、「洗浄、界面活性剤など」、「燃料など」及び「めっき、表面処理など」では目標を達成しました。

表10-2 平成18年度用途別管理目標（使用量削減目標）の達成状況《使用量削減目標順》

用途名	H18削減目標	H18削減実績	達成状況
① 溶剤、塗料など	32 トン/年	-184トン/年	未達成
② 洗浄、界面活性剤など	12 トン/年	65トン/年	達成
③ 燃料など	4.7トン/年	138トン/年	達成
④ めっき、表面処理など	3.6トン/年	11トン/年	達成
⑤ その他	2.5トン/年	-1954トン/年	未達成

(ロ) 管理目標（使用量削減目標）の設定状況

平成19年度の用途別の管理目標（使用量削減目標）の設定状況は、図10-7のとおりです。削減目標が最も大きい「めっき、表面処理など」が、当該業種の削減目標全体の48%を占めています。

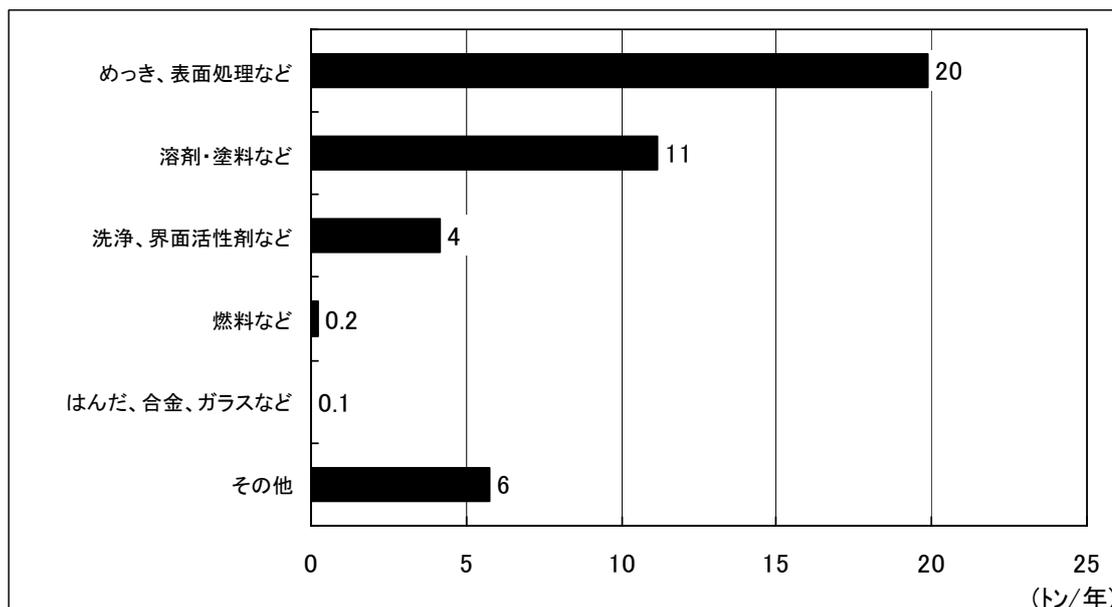


図10-7 用途別管理目標（使用量削減目標）

カ 取組内容別の状況

平成19年度の取組内容別の管理目標（使用量削減目標）は、図10-8のとおりです。「設備改善を含む使用工程の効率化」による削減が、当該業種の削減目標全体の46%を占めています。

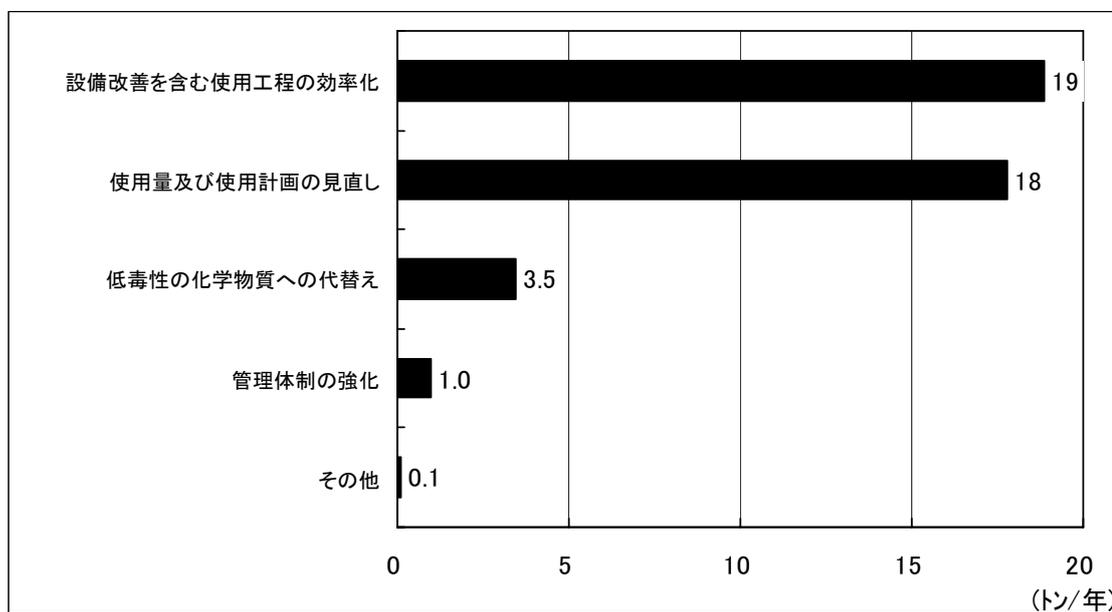


図10-8 取組内容別管理目標（使用量削減目標）